

高校生 まちづくり スクール



申込方法

参加費無料

■申込締切 **2020年8月31日(月)**

■申込方法 次のいずれかの方法でお申込みください。

●市HP内の専用フォームから申込み ●申込用紙を郵送・持参、またはFAX

○静岡市HP [静岡市 高校生まちづくりスクール](#) [検索](#) または中面のQRコードでアクセス

	青少年育成課あて	生涯学習推進課あて
○郵送・持参	〒424-8701 静岡市清水区旭町6-8 清水庁舎9階 青少年育成課	〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1 静岡庁舎15階 生涯学習推進課
○FAX	054-352-7732	054-221-1758

※青少年育成課または生涯学習推進課のどちらにお申込みしていただいても構いません。

参加決定通知

9月上旬までに受講の可否について通知します。

会場案内図

プロジェクト編 会場

青少年研修センター
(静岡市中央体育館3階)

ビジネス編 会場

〈第1回・第5回〉
葵生涯学習センター (アイセル21)
〈第2回・第3回〉
ちゃきつと茶木魚 (静岡市役所新館3階)
〈第4回〉
オンライン(Zoom) 開催



プロジェクト編

ビジネス編

地域について
もっと知りたい!

自分に
できることを
探したい!

将来の
仕事について
考えたい!

いつか**起業**
してみたい!



しずおかのこと、自分のことをちょっとだけ深く考えてみる

高校生まちづくりスクールは、自分の興味関心をもとに地域課題を考え、まちづくりの第1歩を学びあうワークショップ形式の講座です。



「高校生まちづくりスクール」は「静岡シチズンカレッジ ココ・に」のプレ課程に位置づけられています。



主催・問合せ

■プロジェクト編/静岡市 青少年育成課 TEL.054-354-2614
■ビジネス編/静岡市 生涯学習推進課 TEL.054-221-1207



高校生まちづくりスクール / プロジェクト編

一人ひとりの興味関心から発見された地域課題に取り組むワークショップ形式の講座です。大学生年代のサポーターとともに、自らが感じた課題を解決するための企画をグループで考案し実施します。



HPIはこちら

カリキュラム

第1回	9/13日	13:30~ 16:30	自分を発見しよう! 自分の興味関心を言葉にする
第2回	9/27日	10:00~ 16:00	まちづくりってなに? まちづくりについての学習、活動テーマ・チーム作り
インタビュー			
第3回	10/25日	13:30~ 16:30	マイプロジェクト会議① インタビューのふりかえり
第4回	11/22日	10:00~ 16:30	マイプロジェクト会議② 最終報告会までの活動計画作り
第5回	1/17日	13:30~ 16:30	中間報告会 活動の進捗共有、中間報告、グループ間のブラッシュアップ
第6回	2/21日	10:00~ 16:00	最終報告会 これまでの活動のふりかえり、新しい課題の特定

※カリキュラムは予定です。新型コロナウイルス等の影響によりオンラインで実施する場合があります。

講師紹介



どひ じゅんや
土肥 潤也

(NPO法人わかもののみち代表理事)

1995年生まれ、静岡県焼津市出身。早稲田大学大学院、修士(社会科学)。2013年から若者の社会・政治参加に関する活動に参加し、2015年に、NPO法人わかもののみちを設立。静岡県内を中心に、わかもの会議やユースセンターの発足・運営に携わり、これまでの経験をもとに、全国各地で子ども・若者の地域参加、政治参加に関わる研修や実践支援に取り組む。2020年に、一般社団法人トリナスを共同創業、現在は代表理事。内閣府「子供・若者育成支援推進のための有識者会議」構成員。

対象者

静岡市内に住むか通学している
高校生20人程度(多数選考)

会場

青少年研修センター(静岡市中央体育館3階)
静岡市葵区駿府町2-80 ほか

昨年度参加者のプロジェクト(一部抜粋)

もう、マイナースポーツなんて言わせない!

オリンピック新競技の中で最も認知度が低かったスケートボードへの関心を高めるために活動。関係者へのインタビューを踏まえ、より認知度を上げるためにオリジナルのチラシを作成しました。

静岡市の美術館に行こう

同世代の高校生に美術館へ関心を持ってもらうため、高校生270人へのアンケートや美術館関係者へのインタビューを実施。独自でインスタグラムのアカウントを開設し、美術館のPRを始めました。

高校生まちづくりスクール / ビジネス編

現在、地方で抱える大きな課題をボランティアではなく「ビジネス」で打開する方法が注目されています。これを「コミュニティビジネス」と呼びます。マネジメントやプランニングを学び、地域課題の新しい解決方法を見つけます。*第4回のみ、オンライン(Zoom)で実施します。



HPIはこちら

カリキュラム

第1回	9/19日	14:00~ 17:00	プランニングのコツを学ぼう! 困りごとを解決するためのプランを立てる
第2回	10/3日	14:00~ 17:00	チームビルディング それぞれのプランを発表し合いチーム編成
インタビュー			
第3回	10/17日	14:00~ 17:00	プランを深めよう! チームごとにプランをブラッシュアップ
インタビュー			
第4回	10/31日	14:00~ 17:00	相手に伝わるプレゼンのコツ プランや思いを人に伝えるトレーニング ★オンライン開催
第5回	11/7日	10:30~ 17:00	公開プレゼン! 取り組みをまとめて発表、ふりかえり

※カリキュラムは予定です。本講座は、新型コロナウイルスの感染状況によっては、すべての講義をオンライン(Zoom)で実施します。

講師紹介



いいくら きよた
飯倉 清太

(NPO法人サプライズ代表理事)

1970年生まれ、静岡市出身。静岡県伊豆市在住。地域のゴミ問題に疑問を抱き38歳で仲間と清掃活動をスタート、継続させていくためにNPO法人を設立し高校生や住民を巻き込み活動を広げる。集まった人との絆で町の拠点づくりへと発展。現在は地域食材を発信する「伊豆食べる通信」編集長、民間100%出資の移住定住施策「ドットツリー」プロジェクトデザインを担当しソーシャルビジネスを営んでいる。2019年度から静岡大学地域創造学環客員教授に就任。

対象者

静岡市内に住むか通学している高校生15人程度(多数選考)
インターネット環境、カメラ、マイク付きのパソコンもしくはスマートフォンのご用意、及びZoomアプリのインストールができる方

会場

葵生涯学習センター(アイセル21)
静岡市葵区東草深町3-18 ほか

昨年度参加者のビジネスプラン(一部抜粋)

R×R(アール)

空き店舗の活用と、癒しとコミュニケーションのための場をつくるため、市街地の空き店舗を居抜きで借りた「猫カフェ」ならぬ「ウサギカフェ」のビジネスプランを提案しました。

輪食

「外国人を対象とした日本料理教室」を通じて、市内在住外国人と日本人とのコミュニケーションの機会を増やし、日常のトラブルや災害時の困りごとを軽減させるビジネスプランを提案しました。